

平成26年度
鉄道安全報告書



上田電鉄株式会社

上田電鉄安全報告書

この安全報告書は、当社における鉄道輸送の安全の確保のための取り組みや安全の実態をまとめたものです。

1. 利用者はじめ地元の皆様へ

当社の鉄道事業に対して、日頃からご利用とご理解をいただき、誠に有り難うございます。当社では、お客様に安心してご利用いただけるよう、日頃から安全を最優先して取り組んでおります。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、是非、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

上田電鉄株式会社

代表取締役 角田 朗一

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です「行動規範」を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知・徹底しております。

- ① 一致協力して輸送の安全確保に努める。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正・忠実に職務を遂行する。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努める。
- ④ 職務の遂行に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱をする。
- ⑤ 事故、災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとる。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する。

(2) 安全目標（平成26年度）

平成23年度～27年度の5か年計画で、当社の責任による「列車事故（衝突、脱線等）」「人身障害事故」「踏切障害事故」を発生させない鉄道輸送安全目標を掲げ、安全輸送に努めてまいります。

当社における鉄道輸送安全目標

鉄道輸送安全目標は次のとおりです（平成23～27年度の5か年計画）

列車事故 （衝突・脱線・火災）	乗客の死亡を伴う事故を5年間発生させない
人身障害事故	5年間発生させない
踏切障害事故	5年間の発生件数を5件以下とする

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置（平成25年度）

平成25年4月5日、4月24日と続けて別所線中野駅と舞田駅間の遮断機のない踏切で電車と自動車の踏切事故が発生しました。その影響で長時間運転休止が発生し多くの方々に大変ご迷惑をお掛け致しました。

別所線では自動車が通行できる警報機と遮断機のない踏切に、踏切注意看板とバリカー（車両通行範囲を明示するポール）を設置し、事故防止に取り組んでまいりました。

道路管理者である上田市にも一旦停止の看板の設置や、止まれの標記をしていただきました。今後も分かりやすい注意書き看板の設置や地域の皆様と協議し車両の通行止め、踏切の統廃合等に取り組み安全の確保に努めてまいります。

平成26年2月14日からの大雪により、積雪量が約80cmとなったため平成26年2月15日初電から全線で運休となり、多くの方々に大変ご迷惑お掛け致しました。16日未明からモーターカーによる除雪、人力による駅、踏切の除雪を行い、16日18時38分全線で運転再開いたしました。除雪作業を社員一丸で行い、早期に復旧できたことで、お客様の影響を最小限にできました。



（踏切事故防止対策）



(除雪作業)

(1) 鉄道運転事故

車両故障1件、踏切障害事故2件が発生し、お客様にご迷惑をおかけいたしました。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

豪雨3件、豪雪1件による輸送障害が発生し、お客様にご迷惑をおかけいたしました。

(3) インシデント（事故の兆候）

国土交通省へのインシデント報告はありませんでした。

(4) 輸送障害（30分以上の遅延や運休）

①	平成25年	4月5日	踏切障害	区間運休	27本
②	平成25年	4月24日	踏切障害	区間運休	14本
③	平成25年	7月28日	豪雨	区間運休	6本
④	平成25年	8月15日	豪雨	区間運休	6本
⑤	平成25年	9月16日	豪雨	区間運休	2本
⑥	平成26年	2月15日～16日	豪雪	運休	122本
⑦	平成26年	2月20日	車両故障	区間運休	3本

災害によるものを含む7件の輸送障害が発生し、お客様にご迷惑をおかけいたしました。

(5) 行政指導等

国土交通省より行政指導等はありませんでした。

4. 安全確保の取組み

(1) 重点安全施策

安全目標を達成するため、当社では重点安全施策を定めて取り組んでいます。達成するためには、多くの費用が必要なことから、26年度以降も継続して着実な進捗に努めてまいります。

平成25年度安全輸送対策事業

事業名称	実施箇所
自動列車停止装置増設	上田～別所温泉間 12か所
踏切保安設備の更新	中丸田農道4号踏切
避雷器新設	上田～別所温泉間 50か所
コンクリートまくら木化	上田～別所温泉間 504本
まくら木交換	上田～別所温泉間 153本
道床交換	下之郷～中塩田間 120m
分岐器交換	上田原駅21P、22P
車両定期検査	1003号-1103号
橋梁塗装	産川橋梁
橋梁補修	千曲川橋梁P2

(2) 人材教育

- ・毎年、年間の教育訓練計画をたて実施しています。
- ・新規就業者には各部門担当者により業務に関する教育を実施しています。

(3) 異常時の訓練

踏切事故を想定し、6月25日、26日に異常時運転訓練を実施しました。また、信号故障を想定し、1月28日、29日に模型を使い、指導通信式の訓練を実施いたしました。



(異常時運転訓練)



(指導通形式訓練)

(4) 安全のための設備投資

「安全の確保は、輸送の生命である」との認識に立って安全のための投資を実施しております。

単位：千円

	25年度実績	26年度計画
安全投資	156,156	194,597
その他投資	85	480
設備投資額合計	156,241	195,077

(5) 安全推進委員会の開催

四半期ごとに安全推進委員会を開催して、運転支障の内容確認を行い進捗状況の確認をしました。

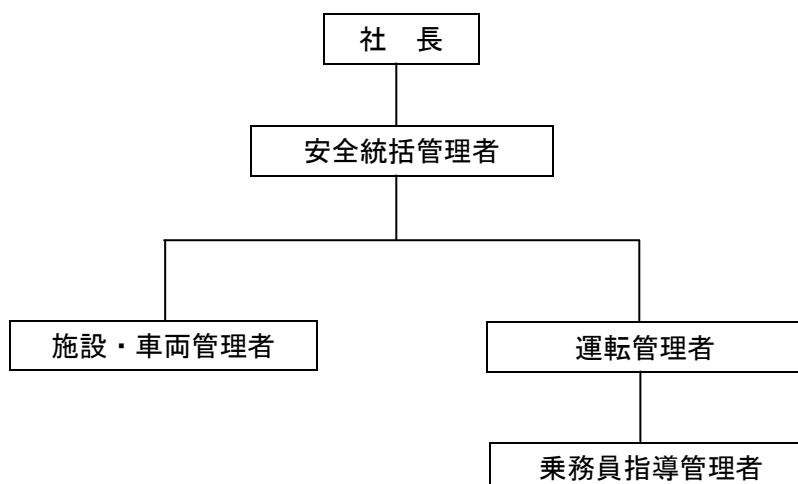
(6) 夏季輸送安全総点検、年末年始輸送安全総点検時に社長、安全統括管理者による安全巡視を実施して設備の確認、指示をしました。



(安全巡視)

5. 当社の安全管理体制

社長	社長は、輸送の安全に関する業務を統括する
安全統括管理者 (専務取締役)	輸送の安全の確保に関する業務を統括する
運転管理者 (運輸部長)	安全統括管理者の下、運転に関する事項を統括する
施設・車両管理者 (技術担当課長)	安全統括管理者の下、施設・車両に関する事項を統括する
乗務員指導管理者 (駅務区長)	運転管理者の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する



安全確保について一層の強化を図るため毎月職員対象の「業務研究会」を開催し、その意見を各施策に具体的に反映させてまいります。

6. 発行 平成26年6月

7. 連絡先

安全報告書へのご意見、ご感想をお寄せください。

上田電鉄株式会社

長野県上田市下之郷498

TEL 0268-39-7117

■ 月～金 8:45～17:45 (土日祝日及びお盆、年末年始は除く)

FAX 0268-38-7951

E-mail unyu@ukg.co.jp